平成 29 年４月６日

各　　位

会 社 名　日 本 ア ジ ア グ ル ー プ 株 式 会 社
代表者名　代表取締役会長兼社長　　山 下　哲 生
（コード番号 3751　東証第一部）
問合せ先　取　　締　　役　渡 邉　和 伸
TEL　(03)4476-8000（代表）

名取ソーラーウェイ向け
シンジケートローン契約締結に関するお知らせ

当社の連結子会社であるJAG国際エナジー株式会社（代表取締役社長：増田　雄輔）と国際航業株式会社（代表取締役社長：土方　聡）の連合体が建設を進めるメガソーラー発電所の事業及び運営を行う特別目的会社である名取ソーラーウェイ合同会社は、NECキャピタルソリューション株式会社（代表取締役社長：安中　正弘）との間で、コミットメント型シンジケートローン契約を締結いたしましたのでお知らせいたします。

（別紙）
プレスリリース資料
『名取ソーラーウェイ向けシンジケートローン契約締結に関するお知らせ』

以上

日本アジアグループ

－News Release－

各 位

2017年4月6日

日本アジアグループ株式会社

名取ソーラーウェイ向け
シンジケートローン契約締結に関するお知らせ

名取ソーラーウェイ合同会社（以下「名取ソーラーウェイ」）は、NECキャピタルソリューション株式会社（代表取締役社長：安中　正弘）との間で、コミットメント型シンジケートローン契約を締結いたしましたのでお知らせいたします。

名取ソーラーウェイは、日本アジアグループ株式会社（代表取締役会長兼社長：山下　哲生、以下「日本アジアグループ」）傘下のJAG国際エナジー株式会社（代表取締役社長：増田　雄輔、以下「JAG国際エナジー」）及び国際航業株式会社（代表取締役社長：土方　聡、以下「国際航業」）の連合体が建設を進めるメガソーラー発電所の事業開発及び運営を行う特別目的会社です。なお、本シンジケートローンの資金使途は名取ソーラーウェイの開発・建設期間中に発生する事業資金に活用されます。

名取ソーラーウェイは、東日本大震災で甚大な被害があった宮城県農業高等学校跡地における再開発計画として宮城県が公募し、JAG国際エナジーおよび国際航業の連合体が大規模太陽光発電事業者に選定され、開発を手掛けているものです。名取ソーラーウェイは、出力約26.3MW、一般家庭約7,700世帯の年間電力消費量に相当する発電規模を有し、発電した電力は全量を東北電力に売電いたします。

日本アジアグループは、メガソーラー発電所の開発に向け、再生可能エネルギーの固定価格買取制度のもと、これまでの実績で培った技術とノウハウを活用し、地域特性にあわせた太陽光発電所を開発するとともに、地域住民の方々と本施設を活用した地域づくり、まちづくりへの取り組みを進めてまいります。

＜シンジケートローンの概要＞

契約金額	28億円
契約締結日	2017年3月31日
アレンジャー兼エージェント	NECキャピタルソリューション株式会社
満期日	2018年10月

【お問い合わせ先】
日本アジアグループ株式会社　コーポレート・コミュニケーション部
TEL：03-4476-8007　e-mail：press@japanasiagroup.jp　URL：http://www.japanasiagroup.jp/